

登録コード	AS209500	開講年度	2026			
授業科目	海外農学特別実習				担当教員	片山 茂 他
英文授業名	Advanced International Agricultural Experience				副担当	米倉 真一
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生
講義室			授業形態	実習	備考	
信大コンピテンシー	非該当					
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】	
	2026ASカリ, 2025ASカリ, 2024ASカリ, 2023ASカリ					
	【専攻】農学分野で必要とされる情報収集・分析能力, 批判的思考力を有し, 農学分野での研究成果を発信できるグローバルな情報発信能力を有する。				海外における農学の諸問題に対して, 必要な情報を収集し, これらを活用して課題解決に取り組めるようになる。	
授業の概要	本実習では、海外協定校と連携し、数週間の海外プログラムを実施します。例えば、ドイツのロッテンブルグ林業大学における林業研修や、アメリカのカリフォルニア州立大学チコ校における農業関連研修などがあります。学期のはじめに海外農学実習の計画を公表し、参加者を募集します。 実施プログラムおよび実施先は海外協定校との協議により毎年度決定するため、実施内容は年度によって異なります。詳細は掲示およびeALPS等で随時周知します。					
Contents:	This practical course is conducted in collaboration with overseas partner institutions and consists of several-week international programs. Examples include forestry training at Rottenburg University of Applied Forest Sciences in Germany and agricultural-related training at California State University, Chico in the United States. The plan for the Overseas Agricultural Practicum will be announced at the beginning of the semester, and participants will be recruited accordingly. As the programs and host institutions are determined annually in consultation with overseas partner universities, the specific content may vary each year. Details will be announced via notices and eALPS as they become available.					
授業計画	ロッテンブルグ林業大学校での研修では、造林から搬出、木材利用に関する講義、野生鳥獣管理・利用に関する講義、演習林の視察等を行います。ドイツ南部地域では、州および地域の森林官からのレクチャー、実際の木材生産現場での傾斜地における機械化作業、天然更新、択伐管理、都市近郊林、連邦森林庁の森林教育施設など、シュヴァルツヴァルトを中心に視察を行います。欧州各国から集まるロッテンブルグ林業大学の学生との交流も実施します。 カリフォルニア州立大学チコ校での研修では、農業・食品分野の講義への参加に加え、大学附属農場（畜産・作物・有機農業等）や農産加工施設、環境・農業関連機関の視察を行います。また、現地学生との交流授業、グループ発表、レポート作成等を通して、北カリフォルニアの農業システムと食料・環境問題について実践的に学修します。					
成績評価の方法	研修中の取り組み、レポートおよびプレゼンテーションにより総合的に評価します。					
成績評価の基準	90点以上を秀、80～89点を優、70～79点を良、60～69点を可、59点以下を不可とします。					
事前事後学習の内容	1．海外で円滑な意思疎通ができるよう、英語の学習を事前に十分行っておくこと。 2．各実習プログラムにおいて実施するガイダンスおよび事前・事後学習に参加し、その中で課される課題に積極的に取り組むこと。 3．帰国後、学内において実施するオープン形式の報告会に参加し、発表を行うこと。					
履修上の注意	原則、参加に要する費用（プログラム参加費、渡航費、宿泊費等）は、参加者本人の実費負担となります。 ただし、大学の支援制度により、一部が補助される場合があります。 履修にあたっては、以下の条件を満たすこと。 1. 有効なパスポートを取得すること。 2. 必要な予防接種を摂取すること。 3. 海外旅行保険に加入すること。 4. 薬や食品等にアレルギーがある場合は、事前に報告・相談すること。 5. 保護者および指導教員の承認を得ること。 6. 海外渡航届をeALPSから申請すること。 募集人数に上限があります（参加希望者が募集人数を超えた場合は、成績および応募申請書を総合的に判断し、場合によっては面接を実施します）。 応募者数が最小実施人数に満たない場合は、プログラムの実施を見送ることがあります。					
質問,相談への対応	プログラムの詳細は決定次第公表します。質問や相談は、下記の窓口教員または事務（学務グループ・国際交流担当）まで随時問い合わせてください。 窓口教員：FAWAZ BAGOU DOU ABDEL E-mail：fawaz@shinshu-u.ac.jp 事務：学務グループ（国際交流担当）					

学生へのメッセージ	海外の農業・食料・環境に関する現場を直接学ぶ実習です。異文化理解と国際的な視野を持って積極的に参加してください。
【教科書】	なし
【参考書】	訪問国の農業・社会・文化に関する資料等を事前に調べておくことが望ましい。